

太田川 (袋井市富里、磐田市和口)

【現場の紹介】

太田川では、河川断面を広げ、流下能力を向上するための河川改修を実施しており、治水上の支障がある和口橋を歩行者と自転車が通行する橋梁に架け替える工事を進めています。現在、橋脚を支える鋼管杭の施工を行っています。



【地域の紹介】

和口橋周辺には多くの遺跡があり、弥生時代から鎌倉時代まで様々な時代の土器や陶馬が発掘され、工事に先行して遺跡調査が進められています。和口橋直下流でも、平安・鎌倉時代の水辺の集落が検出され、更にその下から弥生・古墳・奈良時代の建物群などが発見され、昔から水辺との関係が深い地域であることが伺えます。



清水海岸 (静岡市清水区三保)

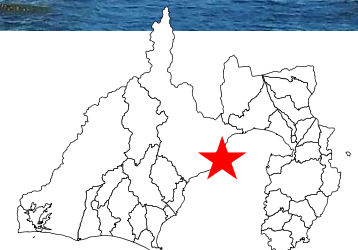
【現場の紹介】

世界文化遺産富士山の構成資産である三保松原では、景観と海岸保全を両立するL型突堤の設置を進めています。現在、函体を水中に据え付ける工事を進めており、将来、溜まった土砂により視認されにくくなり、景観が改善します。



【地域の紹介】

名勝「三保松原」の美しい砂浜と常緑の松林が織り成す海岸から霊峰富士を仰いだ景色は、日本の象徴的な景観として国内外に知られています。冬は富士山が雪の衣をまとい、空気が乾燥して遠方まできれいに見えることから、富士山の眺望を楽しむ絶好の季節です。珍しい工事と併せて、是非見に来てください。工事の実施状況はこちらから→<https://shimizukaigan.doboku.pref.shizuoka.jp/news/1208/>



川坂沢 (富士市岩淵)

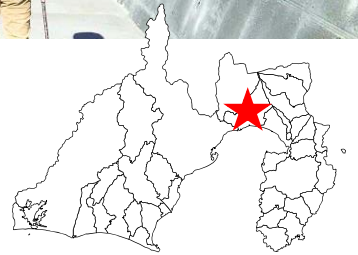
【現場の紹介】

富士市岩淵地区の川坂沢で工事中の砂防堰堤工。人家118戸のほか要配慮者利用施設の保育園やデイサービス施設などを土石流から守るため、今年度の完成を目指しています。完成を間近に控え、地元の皆さんへの現場見学会を開催しました。



【地域の紹介】

現場の東を流れる「富士川」は静岡県・山梨県・長野県を流れる一級河川であり、日本三大急流の一つに数えられています。その河口幅1,950mは日本一の河口幅です。また、富士川から望む東海道新幹線と日本一の名峰富士山は、絶好の撮影スポットとなっており、各地から多くの方が訪れています。



糸川 (熱海市中央町)

【現場の紹介】

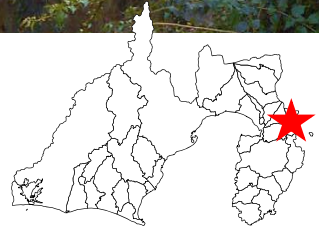
熱海市中心部を流れる糸川は日本列島で最も早咲きの「あたま桜」が見頃を迎えています。2月11日まで「あたま桜・糸川桜まつり」が開催されており、沿川の遊歩道から、さくらを楽しむことができます。



熱海梅園

【地域の紹介】

糸川の南隣を流れる初川の上流の「熱海梅園」では、1月～3月まで「梅まつり」が開催されています。12月に開花する早咲きの梅から遅咲きの梅など59種の梅を期間中楽しむことができます。まだまだ寒い日が続きますが、あたま桜を皮切りに河津桜などの早咲き桜が開花し、春はすぐそこまでまっています。



今年は厳しい寒さが続き県内各地で積雪やインフルエンザが猛威を振っています。一方で早咲き桜が開花するなど、春の兆しも感じられます。寒さ対策を行い、寒さが厳しい冬を乗り切りましょう。(河川企画課 内山)



1/31 皆既月食 (内山撮影)

静岡県交通基盤部河川砂防局

Tel : 054-221-3038

Mail : kasenki@pref.shizuoka.lg.jp

HP : <https://www.pref.shizuoka.jp/kensetsu/ke-320/>

